

「江戸東京野菜」の魅力を  
知れば知るほど知りたくなる  
栽培の話を、ベテランの農家さん  
にお聞きする講演会です。  
めったに聞けないお話をあなたに！

2017  
〈特別講演〉  
ベテラン農家は語る  
vol.1

日時= 7月22日(土)

13:00~16:00 (受付12:30~)

会場= JA 東京南新宿ビル 4階会議室

渋谷区代々木2-10-1

いのくちきみお

講師= 井之口喜實夫さん(練馬区)



[テーマ] 江戸東京野菜の栽培と  
野菜栽培に対する向き合い方について

現在、「早稲田ミョウガ」栽培の第一人者である練馬の生産者・井之口喜實夫さんは、これまで亀戸ダイコン、伝統小松菜、馬込半白節成キュウリ、雑司ヶ谷ナス、千住ネギ、内藤トウガラシなどの江戸東京野菜を栽培してこられました。また本業のキャベツ栽培でも、過去8回、農林水産大臣賞を受賞され、この偉業は東京では井之口さんだけです。固定種を含む野菜栽培に対する深い洞察力とその卓越した栽培技術、野菜への情熱と想いを語っていただきます。

**\*併せて、季節の江戸東京野菜料理の試食をお楽しみください。**

定員= 30名

参加費= 2,000円(当日現金でお支払いください)

●メール件名:『ベテラン農家は語る』申込み

●メール本文:氏名/フリガナ/携帯番号/メールアドレス

上記の内容を明記のうえ、下記メールアドレスへお申し込みください。受付後、申込み受付メールをお送りします(受信設定をしている場合は、下記アドレスを受け取れるよう設定変更をお願いします)。

正式に受付した後、受付完了メールをお送りします。

お申し込みは・・・[jimukyoku@edo831.tokyo](mailto:jimukyoku@edo831.tokyo)

主催:特定非営利活動法人 江戸東京野菜コンシェルジュ協会